

GAPを学んでより良い経営を目指そう！

～農業経営体育成セミナー合同研修を開催～

千葉農業事務所改良普及課 令和3年11月25日発

当農業事務所では、千葉地域の新規就農者を対象に、農業に関する知識・技術を習得し、就農定着につなげるため、3か年の農業経営体育成セミナーを実施しています。

10月27日にGAPをテーマとして合同研修を開催し、11名のセミナー生が参加しました。前半は、農業事務所職員から、GAPとは何か、営農するうえでなぜGAPの考え方が必要なのかについて講義を行い、後半は管内のJGAP認証農家へ視察に行きました。JGAP基準に沿った農家が行う農薬や肥料の管理方法を実際に見学し、GAPを実践することによる経営的な効果について農家から話を聞きました。

参加したセミナー生からは、「工夫次第では、自分でも実践できそうだということがわかった」という声や、「できるところから実践したい」という前向きな意見が聞かれました。今後も、セミナー生のより良い農業の実践に向けて支援を行っていきます。



GAPについて学ぶセミナー生



作業記録の付け方を聞くセミナー生